

# 園芸市場情報

平成27年1月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部流通販売課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

## 1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年並、相場は前年並か！

やっちゃんば閑話 「忘年会にて」 P11

首都圏掲示板 P12

## 〈今月の3枚〉 ＊ 平成27年市場初セリ ＊

1月5日、東京都中央卸売市場大田市場で、青果の初セリが行われました。午前6時50分からスタートしたセリでは、商売繁盛を願って作られた縁起物の野菜の宝船や正月用のサクランボなどが順次競られ、市場は威勢の良い声で活気に包まれました。

相場は、本県産のねぎが2,300円(Lバラ・5kg、高値)、キャベツが1,600円(L・10kg、高値)で、年末の価格を維持しました。



## CONTENTS (目次)

## I 青果情報

- 01 12月(中旬まで)の経過  
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格  
 04 1月の見通し  
 05 品目別生産出荷概況  
 特集「冬春きゅうり」  
 06 だいこん、にんじん  
 07 キャベツ類、ほうれんそう  
 08 ねぎ、トマト

## II 花き情報

- 09 12月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)  
 1月の見通し(ストック、トルコギキョウ、バラ)

## III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 10 11月の青果物と花き

## IV やっちゃんば閑話

- 11 「忘年会にて」

## V 首都圏掲示板

- 12 「大田市場の年越し風景」

## 用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 12月(中旬)までの経過

### 野菜類

気 象	12月上中旬の気象データでは、平均気温は全国的に平年を下回った。冬型の気圧配置により日本海側を中心に全国各地で降雪が続き、降水量は多くの地点で平年より多かった。日照時間は日本海側では平年より大幅に少なく、他の地点では概ね平年並みか平年よりやや少なかった。
入荷量	東京都中央卸売市場の入荷野菜は、関東産が中心となった。 入荷の中心となった関東地方では目立った天候不良もなく、入荷量は「だいこん」「にんじん」「キャベツ類」「ほうれんそう」「ねぎ」「レタス類」「トマト」「かぶ」等多くの品目で前年よりも増加した。 結果、入荷量は12月上中旬で93,907t(前年比108.1%)と前年よりかなり多くなった。
相 場	10月から続く全体的な安値基調が尾を引く中、入荷量の増加が追い打ちとなり、「だいこん」「にんじん」「はくさい」「キャベツ類」が前年の約半値となったほか、「レタス類」「トマト」「かぶ」等多くの品目で、前年を下回った。結果として、価格は12月上中旬計で218円/kg(前年比88.6%)と前年よりかなり安値となった。

### 果実類

入荷量	「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」等が出回った。 「みかん類」は愛媛県での降雪の影響により前年よりやや少なかった。豊作の「りんご類」は前年よりかなり多く、「いちご類」も前年よりやや多かった。 結果として、入荷量は12月上中旬計で、34,580t(前年比100.9%)と前年並だった。
相 場	早生品種から販売不振が続いている「みかん類」や、前年が高値だった「りんご類」は前年より安く、クリスマス向けの業務需要がひっ迫した「いちご類」は前年よりかなり高値となった。 結果として、12月上中旬計で351円/kg(前年比100.6%)で前年並となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成26年11月下旬～12月上旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中旬計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年9日・前年8日		開市日数		本年17日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	39,981	93.1	211	82.5	44,037	102.7	195	80.7	49,870	113.3	238	95.3	93,907	108.1	218	88.6
だいこん	市場計	4,061	94.1	55	63.1	4,797	109.3	46	56.9	4,887	110.6	50	62.2	9,694	110.0	48	59.5
	千葉	2,649	104.1	53	61.6	2,860	120.3	45	57.4	2,382	109.9	47	60.3	5,243	115.4	46	58.7
にんじん	市場計	2,464	97.2	89	48.9	2,896	103.6	85	57.6	3,532	126.7	90	62.9	6,428	115.1	88	60.4
	千葉	1,898	107.3	92	48.3	2,467	111.2	83	55.5	2,945	131.6	82	59.4	5,411	121.4	83	57.4
はくさい	市場計	3,774	76.8	33	52.4	4,398	91.6	32	52.6	5,325	107.3	33	49.0	9,722	99.6	32	50.7
	千葉	2	70.8	95	70.9	1	69.9	113	58.1	7	582.9	82	59.7	8	321.5	86	51.4
キャベツ類	市場計	3,960	90.0	79	59.7	4,387	108.6	58	44.8	4,656	119.2	80	58.8	9,043	113.8	69	52.2
	千葉	1,521	112.1	81	58.4	1,955	159.7	55	42.2	1,562	125.3	79	59.7	3,517	142.3	66	50.0
ほうれんそう	市場計	461	101.7	499	75.5	659	135.3	366	68.3	576	119.9	502	94.2	1,235	127.6	429	80.4
	千葉	64	146.7	378	68.2	108	186.5	290	61.4	94	125.5	410	91.3	202	152.0	346	75.3
ねぎ	市場計	1,837	87.5	230	83.2	1,973	96.1	217	92.1	2,351	115.5	254	114.0	4,324	105.8	237	103.4
	千葉	209	114.9	260	84.1	387	126.8	242	84.9	590	126.1	290	115.6	977	126.4	271	102.5
レタス類	市場計	2,121	89.9	185	53.2	2,475	113.7	157	53.3	2,414	106.5	298	97.7	4,889	110.0	227	75.6
	千葉	65	127.0	175	45.6	108	146.7	157	44.2	160	118.8	312	89.7	268	128.7	249	71.2
きゅうり	市場計	1,473	90.5	431	108.4	1,407	83.2	371	107.0	1,569	98.4	528	151.4	2,976	90.6	454	130.4
	千葉	199	89.5	423	109.8	250	85.7	377	110.9	312	111.2	524	147.4	562	98.2	458	132.0
なす	市場計	450	98.4	511	104.7	406	97.0	514	83.8	420	106.9	554	104.5	825	101.8	534	93.2
	千葉	5	96.1	387	75.8	4	103.9	540	81.3	3	122.2	611	103.5	7	111.8	574	90.7
トマト	市場計	1,568	103.8	364	66.9	1,855	123.7	375	74.4	1,750	114.5	401	83.1	3,604	119.0	388	78.6
	千葉	234	111.3	301	63.1	270	177.8	310	70.4	164	159.0	355	82.8	434	170.2	327	75.0
ピーマン	市場計	549	81.9	289	69.4	513	91.9	346	81.3	605	118.3	442	95.2	1,118	104.5	398	89.6
	千葉	5	305.6	468	101.1	3	195.2	487	103.3	2	174.0	569	122.0	5	186.2	519	110.7
さといも	市場計	357	85.5	244	99.9	338	80.2	266	105.1	732	110.4	279	105.5	1,070	98.6	275	105.8
	千葉	48	87.6	208	93.9	62	109.1	225	104.3	112	130.8	211	96.6	174	122.2	216	99.4
ばれいしょ類	市場計	2,619	89.5	90	84.4	2,867	99.0	94	84.6	3,371	117.9	93	84.4	6,238	108.4	93	84.5
	千葉	0	111.8	264	97.3	0	9.9	248	266.4	0	1086.2	113	43.5	0	39.8	146	149.3
たまねぎ	市場計	3,506	104.3	84	69.8	3,746	102.6	85	68.1	4,199	120.0	87	65.6	7,945	111.1	86	66.9
生しいたけ	市場計	256	93.0	1,072	109.5	247	97.9	999	103.3	276	108.1	1,133	111.1	523	103.0	1,070	107.6
かぼちゃ	市場計	593	66.9	250	145.8	620	66.1	332	154.5	1,179	96.7	320	131.8	1,799	83.4	324	140.5
さやえんどう	市場計	33	132.6	1,041	99.6	40	141.3	912	89.3	44	105.7	1,134	117.0	84	120.2	1,028	103.8
かんしょ	市場計	1,151	91.9	205	111.8	1,228	92.7	195	116.4	1,494	111.0	205	118.7	2,723	101.9	200	117.8
	千葉	624	82.8	174	111.5	643	85.6	163	120.6	759	105.9	168	125.3	1,402	95.5	166	123.0
かぶ	市場計	620	112.9	107	68.3	716	118.2	99	69.5	682	112.6	110	82.0	1,398	115.4	104	75.5
	千葉	452	110.4	114	70.6	561	116.3	103	72.2	538	112.7	115	86.4	1,099	114.5	109	78.9
ごぼう	市場計	413	107.6	192	79.2	519	128.7	197	73.6	621	138.7	217	72.5	1,140	134.0	208	73.1
	千葉	0	69.0	604	118.9	1	31.2	519	169.6	2	25.5	280	125.5	2	26.8	343	141.7
こまつ菜	市場計	311	112.4	330	64.7	344	114.4	249	67.3	318	98.7	425	129.3	662	106.2	333	95.7
	千葉	20	97.9	316	68.3	20	90.8	238	65.6	18	87.4	416	126.1	38	89.2	322	92.8
こねぎ	市場計	112	110.9	870	78.4	118	107.7	906	81.3	134	101.8	926	92.4	252	104.5	917	87.0
わけぎ	市場計	7	93.1	614	85.7	7	94.9	588	85.7	8	93.9	668	98.5	15	94.4	629	92.1
糸みつば	市場計	44	94.8	461	81.4	45	92.2	482	81.1	51	103.2	739	116.9	96	97.7	617	100.7
しゅんぎく	市場計	119	105.3	506	74.4	128	101.6	441	74.9	117	90.1	911	149.5	245	95.7	666	111.0
	千葉	41	112.4	519	76.9	46	99.9	437	77.1	47	88.3	908	153.3	93	93.7	674	116.1
にら	市場計	238	91.0	639	89.4	239	95.5	674	95.1	265	102.9	897	124.0	504	99.2	791	110.5
セルリー	市場計	245	91.5	220	86.4	260	97.7	217	77.9	322	106.4	222	91.6	582	102.3	220	84.8

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中旬計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年9日・前年8日		開市日数		本年17日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	市場計	146	128.0	216	77.1	176	180.3	180	63.5	116	116.7	299	99.5	292	148.2	227	77.9
ブロッコリー	市場計	1,135	172.2	213	53.7	1,224	176.2	180	49.6	811	118.2	393	111.2	2,035	147.4	265	74.0
サラダ菜	市場計	28	87.4	323	49.3	30	88.0	331	50.3	32	99.6	665	95.5	62	93.7	505	74.7
	千葉	11	82.4	303	50.4	12	84.4	292	49.6	12	107.6	600	93.5	24	94.8	449	73.2
パセリ	市場計	24	92.9	748	81.8	26	96.2	762	75.4	34	109.9	1,475	78.4	60	103.5	1,163	79.0
	千葉	15	78.7	619	81.1	17	83.6	595	67.8	21	95.8	1,389	72.0	37	90.0	1,037	72.7
チンゲンサイ	市場計	127	85.0	272	73.3	130	93.0	244	76.7	137	105.3	321	100.1	268	98.9	283	88.8
エンダイブ	市場計	7	117.7	586	79.9	8	120.3	414	52.8	11	127.2	606	85.7	18	124.2	525	70.9
ミニトマト	市場計	497	98.3	563	81.0	505	105.7	573	75.4	596	107.4	607	85.7	1,100	106.6	591	80.8
	千葉	58	106.4	541	75.9	47	96.1	614	79.1	53	134.4	665	85.8	100	113.2	641	82.6
とうもろこし	市場計	4	265.0	192	53.1	1	248.5	398	157.1	1	203.0	291	109.7	2	220.0	336	128.8
いんげん	市場計	61	63.9	1,147	118.9	72	82.5	1,030	108.1	105	100.1	922	108.8	178	92.1	966	107.9
えだまめ	市場計	10	129.0	1,016	100.0	5	60.4	1,123	103.1	5	61.6	1,123	109.9	10	61.0	1,123	106.4
やまといも	市場計	61	91.2	559	102.3	57	87.4	536	100.1	65	91.3	568	104.6	122	89.4	553	102.6
	千葉	40	94.8	551	102.8	39	93.0	530	102.2	44	95.2	559	107.0	83	94.2	546	104.8
根しょうが	市場計	92	67.3	606	149.0	107	84.8	551	128.4	146	103.2	508	119.9	253	94.5	526	123.5
マッシュルーム	市場計	40	104.7	1,001	102.8	41	107.2	995	104.4	50	114.3	1,056	109.4	90	111.0	1,028	107.2
外国産	—	963	72.7	338	115.0	1,055	66.9	354	129.5	1,584	91.6	344	119.2	2,639	79.8	348	123.7
果実総量	—	15,900	96.4	278	92.9	15,763	93.8	316	97.1	18,817	107.8	381	102.3	34,580	100.9	351	100.6
みかん類	市場計	8,195	93.7	200	82.3	8,514	88.1	211	85.6	11,084	103.1	231	93.1	19,597	96.0	222	89.9
(極早生みかん)	市場計	280	483.4	105	68.5	41	533.2	78	43.5	12	1630.8	132	61.3	53	633.2	90	49.8
(早生みかん)	市場計	7,872	91.5	204	83.7	7,700	85.8	211	86.2	5,264	83.5	219	89.8	12,963	84.8	214	87.7
かんきつ類	市場計	332	90.0	387	115.0	607	104.0	483	119.3	959	114.8	459	104.6	1,566	110.4	469	110.2
りんご類	市場計	3,047	107.2	269	97.4	2,436	100.8	272	94.6	2,556	128.4	270	92.2	4,992	113.3	271	93.5
(ふじ)	市場計	2,410	104.3	264	97.6	2,039	100.3	266	93.8	2,118	128.8	261	92.2	4,157	113.0	263	93.0
いちご類	市場計	422	100.9	1,572	101.2	701	98.3	1,451	103.5	1,021	111.0	1,970	114.2	1,722	105.5	1,759	111.0
(とちおとめ)	市場計	300	116.2	1,486	101.8	370	91.8	1,323	101.4	568	115.1	1,914	114.4	938	104.6	1,680	111.5
メロン類	市場計	201	79.9	797	122.9	260	89.8	869	116.4	321	95.5	864	116.1	581	92.9	867	116.2
	千葉	3	41.0	1,045	346.8	3	91.8	896	85.8	4	135.6	902	84.7	8	111.3	899	85.4
(アールスメロン)	市場計	157	80.3	894	124.4	201	98.4	977	109.7	230	96.8	980	113.6	432	97.6	979	111.8
	千葉	3	41.0	1,045	346.8	3	91.8	896	85.8	4	135.6	902	84.7	8	111.3	899	85.4
ぶどう類	市場計	107	97.7	742	110.4	69	102.5	649	102.9	65	115.7	503	102.8	134	108.5	578	102.1
くり	市場計	9	84.5	538	67.0	3	68.9	884	131.1	3	63.5	800	161.6	6	66.4	847	143.3
かき類	市場計	1,399	86.2	230	85.5	1,238	126.0	245	94.6	730	157.5	313	90.2	1,967	136.1	270	94.1
外国産	—	1,396	96.3	190	108.0	1,309	84.8	197	115.6	1,428	96.9	219	125.2	2,737	90.7	208	120.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

## 2 1月の見通し

### 野菜類

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

西南暖地は強い寒気による降雪の影響で生育の停滞が見られる一方、関東地方は10月の台風の影響等を除けば順調に生育しています。入荷量は、各品目主産地の状況によりまちまちとなり、全体では前年を下回る見込みです。

価格については、各品目の入荷量がばらつくことからまちまちとなり、全体では前年並となる見込みです。

### 果実類

「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」等が出回ります。

入荷量は、「みかん類」は前年並、豊作の「りんご類」や、着果状況が良い「いちご類」は前年を上回り、全体では前年を上回る見込みです。

価格は、「みかん類」は安かった前年を上回り、「りんご類」「いちご類」が高かった前年を下回り、全体では前年並の見込みです。

( )は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	13,400	13,506	99.2	12,732	70	78	89.7	82	5,371	39.8
にんじん	6,750	6,557	102.9	6,743	85	143	59.4	119	5,315	81.1
キャベツ類	12,300	12,709	96.8	12,880	110	138	79.7	119	3,270	25.7
ほうれんそう	1,520	1,518	100.1	1,515	500	535	93.5	534	269	17.7
ねぎ	5,400	5,475	98.6	5,166	250	250	100.0	258	1,746	31.9
レタス類	7,160	6,757	106.0	6,532	280	294	95.2	307	482	7.1
きゅうり	4,900	5,090	96.3	5,096	400	370	108.1	397	972	19.1
トマト	5,250	5,223	100.5	4,925	350	356	98.3	375	201	3.8
さといも	725	644	112.6	779	280	288	97.2	243	184	28.6
みかん類	16,400	16,435	99.8	15,454	220	211	104.3	224	0	0.0
りんご(ふじ)	4,500	4,230	106.4	4,392	250	292	85.6	264	0	0.0
いちご類	4,250	3,502	121.4	3,877	1,150	1,343	85.6	1,196	62	1.8

※5ヶ年平均については、小数点以下を四捨五入しています。前年比10%以上 前年比10%以下

### 3 品目別生産出荷概況

#### 冬春きゅうり

主要産地のきゅうりの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	26年1月入荷量	26年1月シェア率
宮崎県	1,990 t	39.1 %
千葉県	972 t	19.1 %
高知	1,074 t	21.1 %
群馬	599 t	11.8 %
埼玉	249 t	4.9 %

1月入荷予測	4,900t(前年比96.3%、平年比96.2%)
1月価格予測	400円(前年比108.1%、平年比100.8%)
1月市況予測	上旬：⇨ (弱保合) 中旬：⇨ (強保合) 下旬：⇨ (保合)

#### 今後の競合産地の動向は?

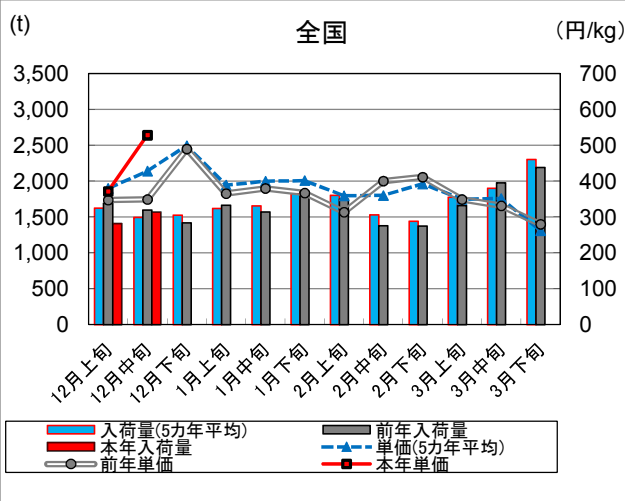
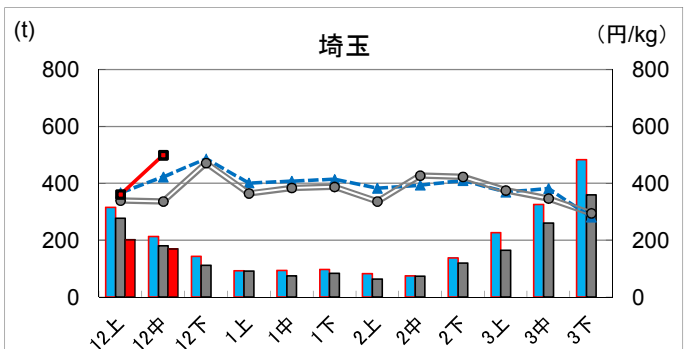
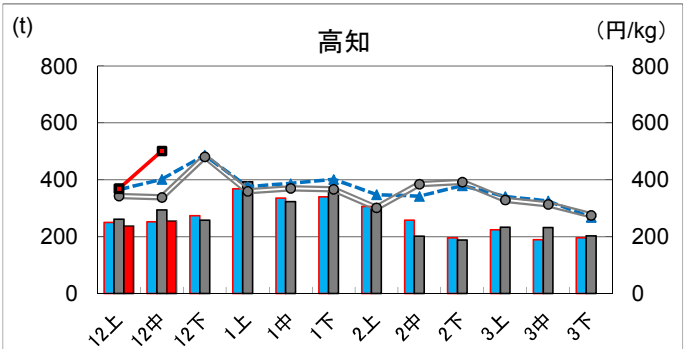
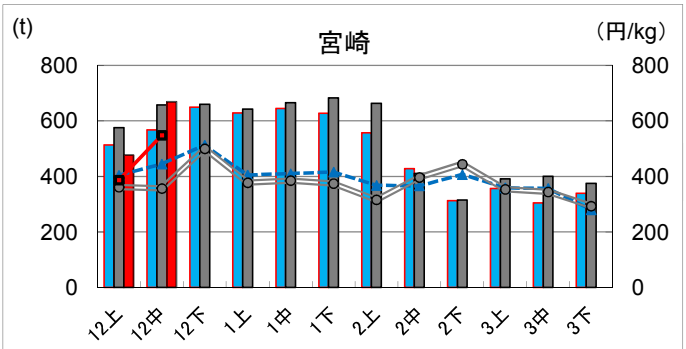
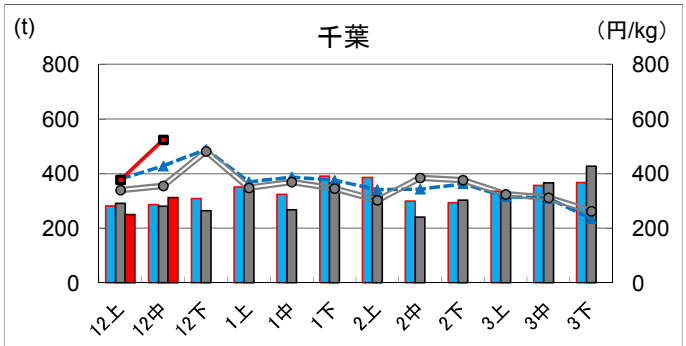
東京都中央卸売市場における冬春きゅうりは、主に宮崎県、高知県の西南暖地と千葉県、埼玉県等の関東産地から入荷します。

宮崎県は12月から2月がピークで大きなシェアを占めますが、3月以降は代わって埼玉県が増量していきます。なお、千葉県は期間を通して一定の入荷があり、入荷量上位を維持しています。

宮崎県の生育は順調で、1月の出荷量は前年並の見込みです。

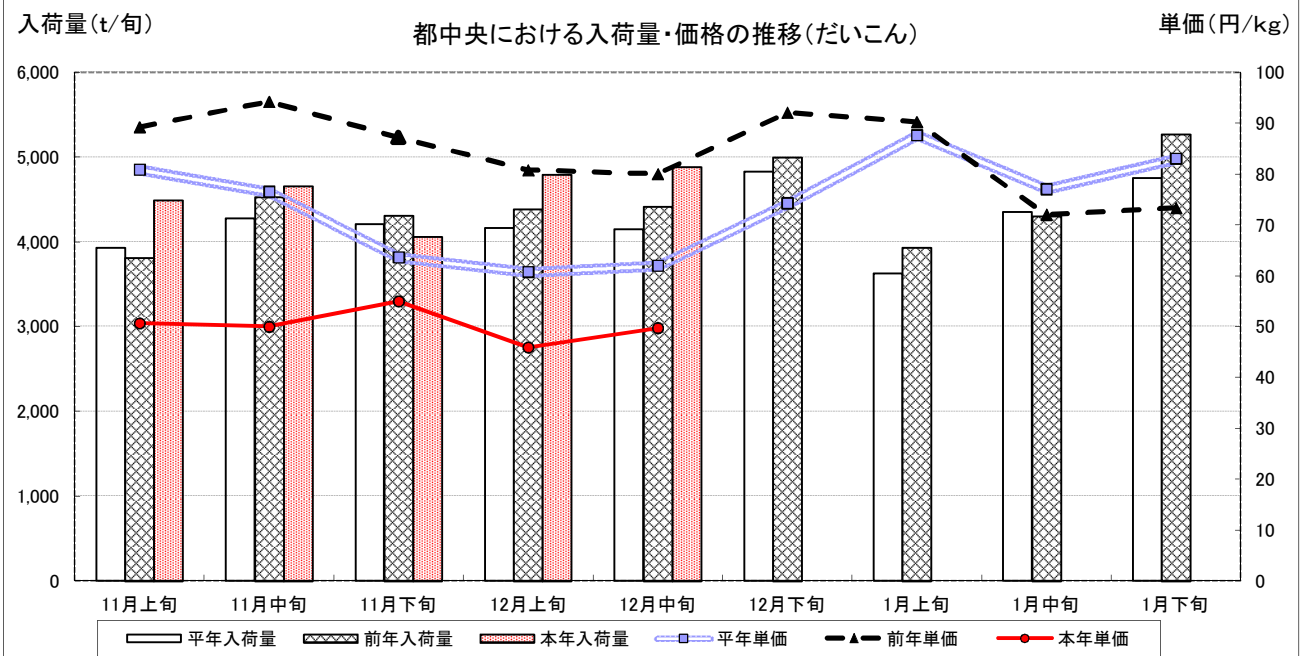
高知県の1月の出荷量は低温と曇天の影響から、前年を下回る見込みです。

埼玉県は生育は概ね順調ですが、前年2月の雪害により施設面積が減少しており、1月の出荷量は前年及び平年を下回る見込みです。



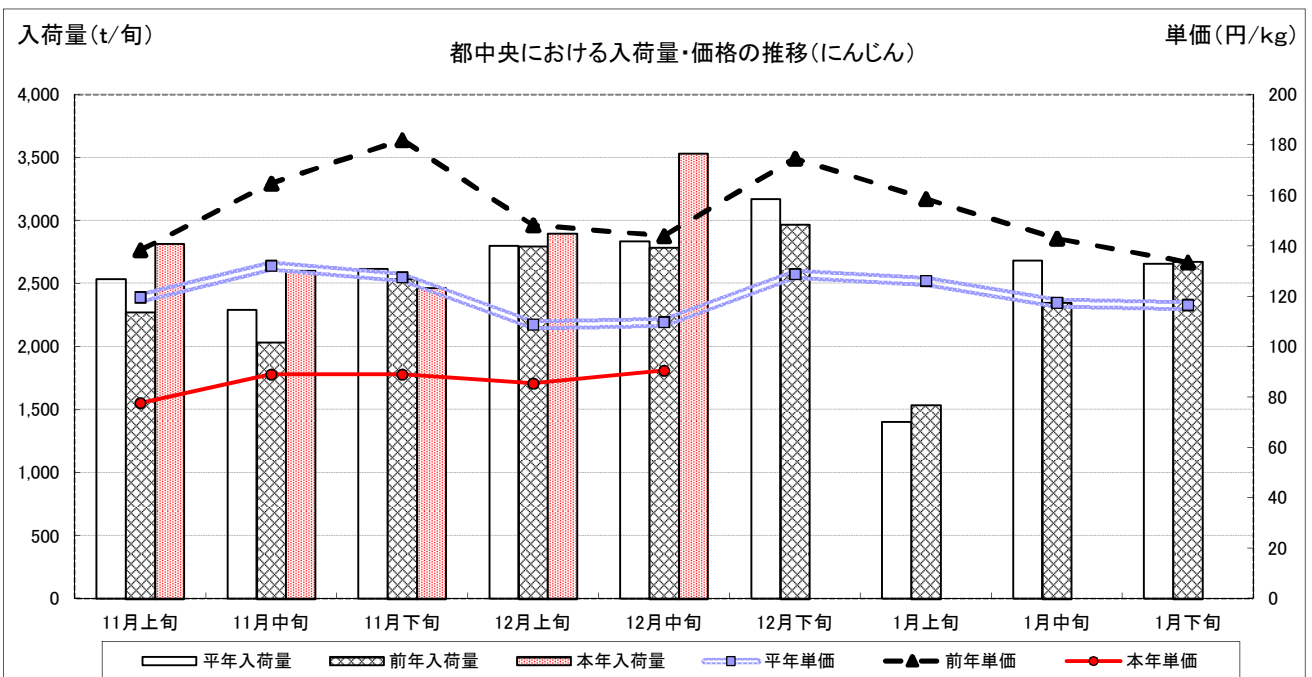
## だいこん

入荷予測	13,400t(前年比99.2%、平年比105.2%)
価格予測	70円(前年比89.7%、平年比85.4%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	神奈川県; 生育は順調。出荷量は、前年及び平年を上回る見込み。
	千葉県; 台風18号での塩害等による欠株・一部ほ場での播き直しの影響が中下旬に出てくる見込み。それ以外についての生育は順調で、肥大も良い。1月の出荷量は多かった前年を下回り、平年並の見込み。



## にんじん

入荷予測	6,750t(前年比102.9%、平年比100.1%)
価格予測	85円(前年比59.4%、平年比71.4%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;弱保合、下旬;保合
主産地の概況	千葉県; 概ね生育良好。順調に肥大し、品質も良い。1月の出荷量は前年をやや上回り、平年並の見込み。
	埼玉県; 台風18号により播き直したほ場の生育は良くない。出荷量は少なかった前年並で、平年を大幅に下回る見込み。

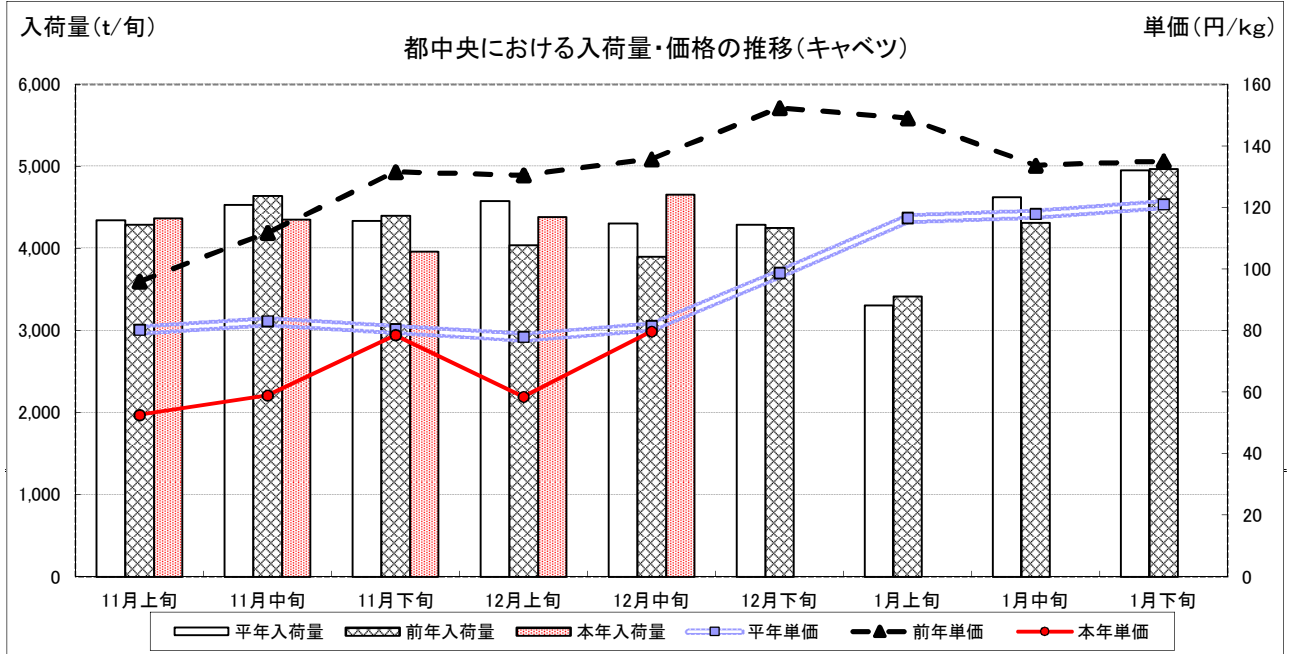


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。  
 ※: 市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと



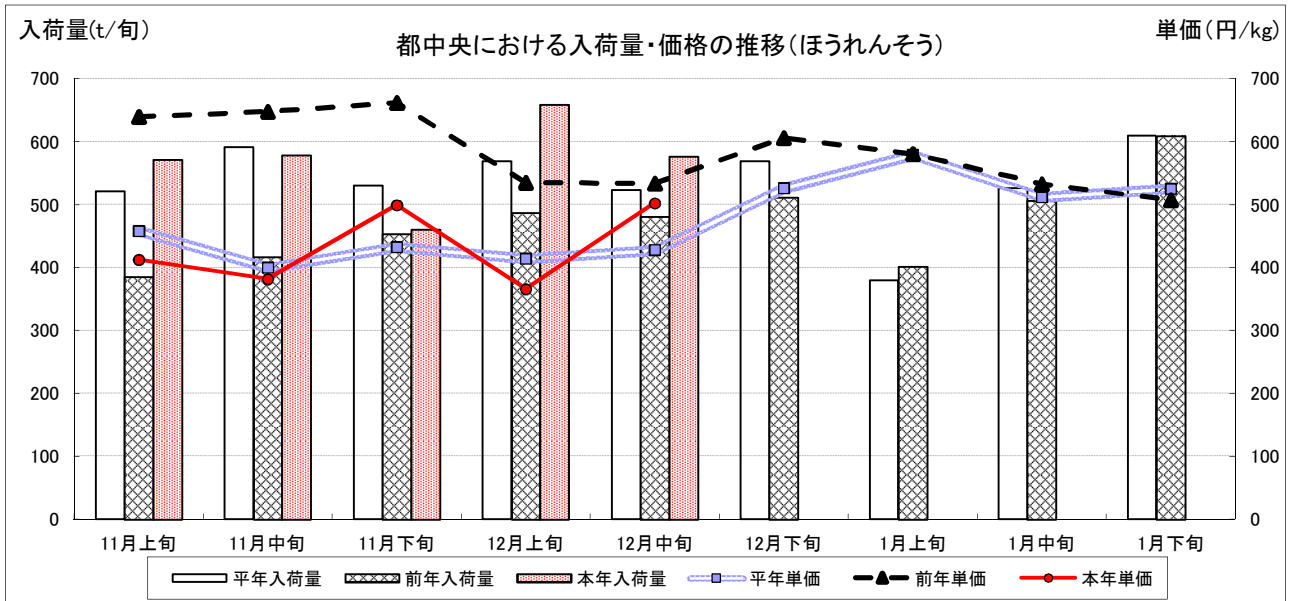
## キャベツ類

入荷予測	12,300t(前年比96.8%、平年比95.5%)
価格予測	110円(前年比79.7%、平年比92.4%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:保合、下旬:弱保合
主産地の概況	愛知県: 10月の台風の影響で根の張りが悪い。出荷量は、少なかった前年並の見込み。
	千葉県: 台風18号での塩害等による欠株・一部ほ場での播き直しの影響が中下旬に出てくる見込み。それ以外の生育は順調。1月の出荷量は多かった前年を大幅に下回り、平年もやや下回る見込み。
	神奈川県: 生育は順調。出荷量は、少なかった前年を大幅に上回り、平年並の見込み。



## ほうれんそう

入荷予測	1,520t(前年比100.1%、平年比100.3%)
価格予測	500円(前年比93.5%、平年比93.6%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	群馬県: 生育は順調だが、前年2月の大雪による施設倒壊の影響により、作付面積が減少。出荷量は、少なかった前年を下回る見込み。
	千葉県: 台風の被害はほとんどなく、生育は順調。病害虫が少なく、品質も良好。1月の出荷量は少なかった前年を上回り、平年並の見込み。

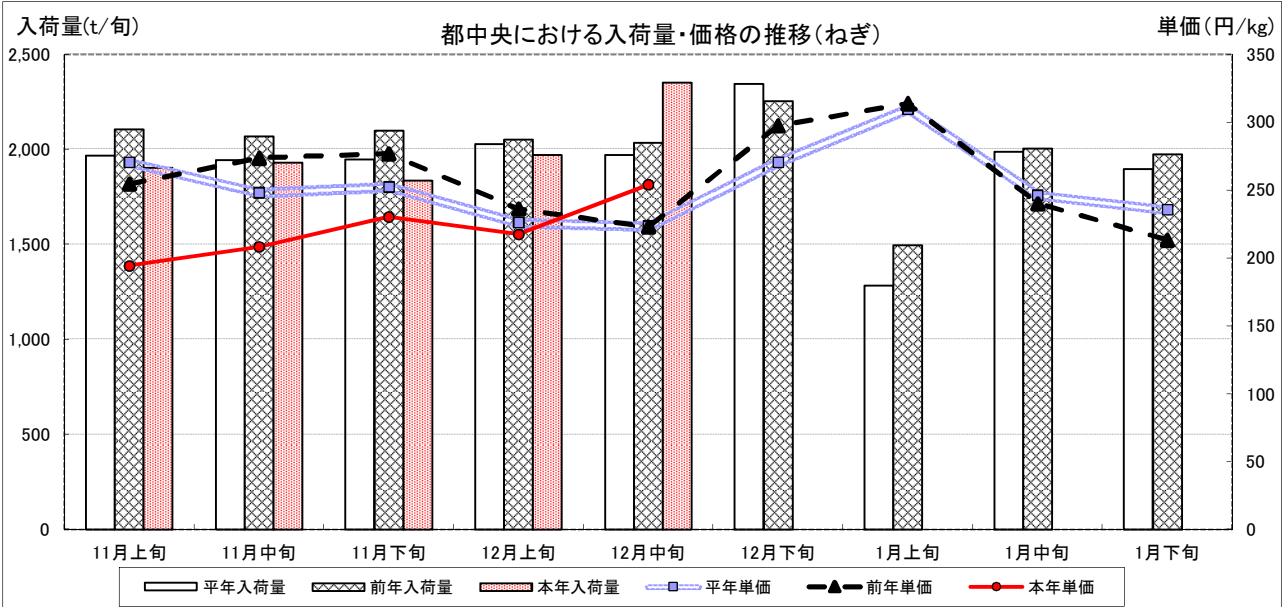


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

※: 市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

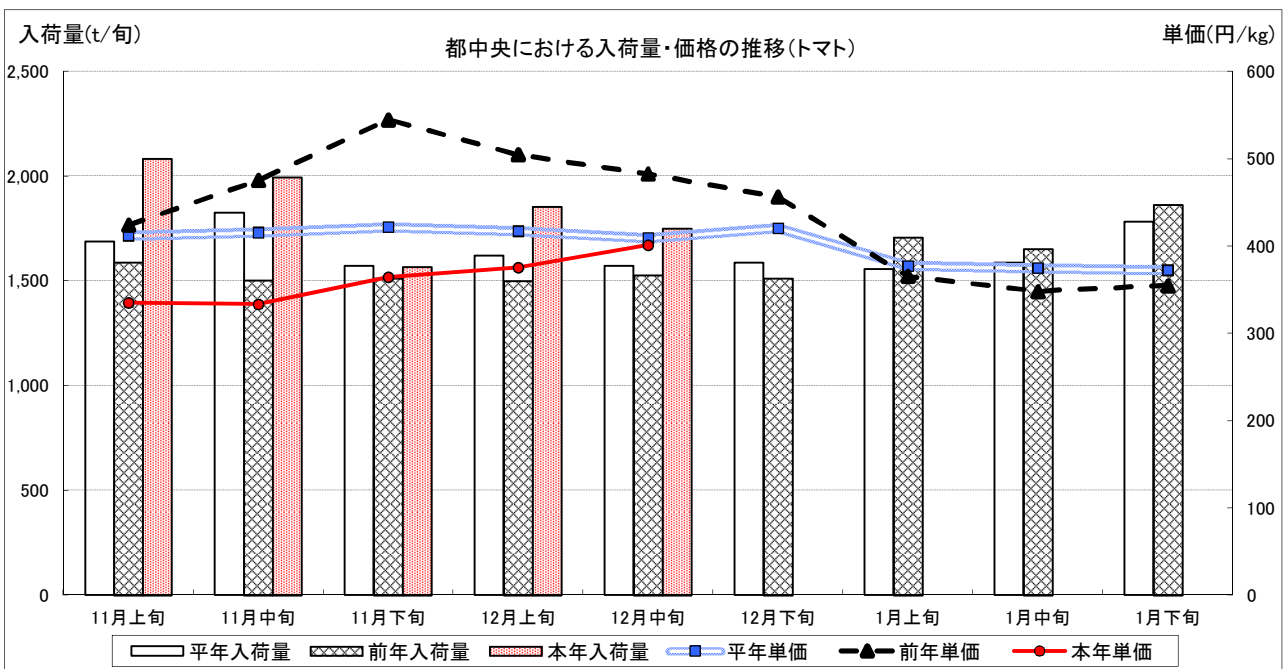
## ねぎ

入荷予測	5,400t(前年比98.6%、平年比104.5%)
価格予測	250円(前年比100.0%、平年比96.9%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	埼玉県: 生育は順調。出荷量は多かった前年をやや下回るものの、平年を上回る見込み。
	千葉県: 気温が高く生育が進んでいる。台風の影響で一部で曲がりが発生しているが、1月出荷分については影響はほとんどない見込み。病害虫の発生は少なく品質も良好。1月の出荷量は前年をやや上回り、平年並の見込み。



## トマト

入荷予測	5,250t(前年比100.5%、平年比106.6%)
価格予測	350円(前年比98.3%、平年比93.3%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;強保合、下旬;保合
主産地の概況	熊本県: 生育は順調。出荷量は多かった前年をやや下回るが、平年をかなり上回る見込み。
	愛知県: 生育は順調。出荷量は多かった前年並で、平年をかなり上回る見込み。
	千葉県: 一部で生育が遅れているが、収量への影響は少ない見込み。1月の出荷量は少なかった前年を上回り、平年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

## II 花き情報

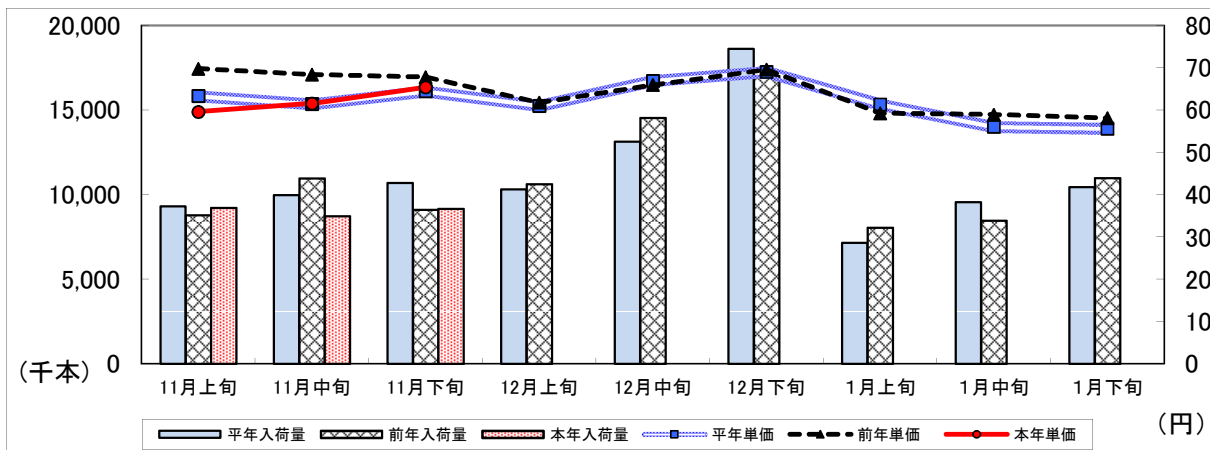
### 1 12月の経過（切花）

中旬はクリスマス・年末需要に向けた取引が活発になる時期であったが、前進開花により11月に出荷が前倒しになった品目があったことや気温低下による生育停滞のため入荷量が増えず、相場は強含んだ。

#### (1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

項目	経過
入荷量	生育の前進化で11月に前倒し出荷となった品目が多かったことや、気温低下による生育停滞のため、年末需要に向けた取引が活発になる中旬に入荷量が平年より減少した。
相場	中旬は年末需要に向けた取引が活発になるが、入荷量が少なかったことから相場は強含んだ。
品目等	ストックは前進化による入荷増で11月から軟調相場が続いていたが、中旬からは低温や主力の千葉における台風被害の影響等で入荷量が減少し、一転して堅調相場となった。

#### (2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成  
 平年値は過去3カ年の平均

#### (3) 品目別経過

品目	経過	
ストック	大田花き	前進開花により11月に前倒し出荷となった反動や、冷え込みによる生育停滞のため、12月2週目より入荷量が大きく減少。それに伴い相場も好調であった昨年以上に回復した。
日本水仙	大田花き	千葉産、福井産共に前進開花となり、入荷量がピークとなった上旬は相場が軟調となったが、中旬からの年末需要に向けては引き合いも良く活発な取引となった。
トルコギキョウ	大田花き	国産は、上旬が安定した入荷量であったが、中旬以降気温の低下とともに減少、輸入についても台湾の気温が低く、入荷量が伸びなかった。このため中旬以降品薄となり、相場は上がった。

### 2 1月の見通し

品目	見通し	
ストック	大田花き	前進化が著しかった東北産は年明けに出荷が終了する産地が出てくる。千葉産は今後の天候次第だが徐々に増加傾向。相場は堅調に推移する見込み。
	世田谷花き	東北産はほぼ終了する。入荷量が少なく高値が続く模様。
トルコギキョウ	大田花き	一部で生育遅れが見受けられるが全体としては平年並みの入荷見込み。葬儀需要を中心に引き合いが見込まれる。
バラ	大田花き	相場は成人式付近までは堅調だが、中旬から後半にかけて入荷量が増加、引き合いも弱くなり、厳しい展開が見込まれる。

### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	H26. 11月				累計 (H26. 4～11月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	25,687	142	99	75	203,240	174
だいこん	4,057	50	92	59	25,439	76
にんじん	1,536	85	118	51	13,565	112
はくさい	2,973	36	93	50	14,086	65
キャベツ	3,700	58	93	59	36,747	79
ねぎ	988	198	82	81	7,351	246
トマト	1,206	317	132	68	11,878	300
きゅうり	777	361	105	81	9,567	273
ばれいしょ	1,332	91	84	91	11,391	113
たまねぎ	1,770	84	99	70	14,759	112
レタス	988	117	112	44	10,572	162
果実	7,169	226	92	93	50,608	282
みかん	3,119	159	87	79	6,768	185
かき類	1,428	201	108	76	3,478	219
グレープフルーツ	140	144	120	97	1,809	155
なし類	141	299	91	98	5,769	276
ぶどう類	114	760	144	112	1,182	646
いちご類	106	1,537	119	98	1,182	903
すいか類	3	226	64	82	7,175	158
メロン類	48	518	75	120	3,348	359
バナナ	495	149	85	110	4,206	163
りんご	1,106	252	95	101	4,934	286
その他	273	178	89	109	2,114	167
青果物合計	33,129	160	97	80	255,962	196

#### 2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	H26. 11月				累計 (H26. 4～11月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,081	55	97	88	22,867	51
きく	709	60	97	86	8,004	54
バラ	105	71	87	94	895	61
カーネーション	256	40	101	90	2,826	43
枝物	83	77	113	101	499	89
鉢物	232	92	90	84	1,099	112
その他	6	79	100	90	32	141
花き合計	2,402	60	97	89	24,497	55

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示す。  
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

# や っ ら っ ば 閑 話

## 「忘年会にて」

東京育ちの自分は、大田市場勤めになってから、昔の友人と会う機会が増えている。以下はそんな飲み会の席での会話である。

### 登場人物プロフィール

A子：2人の子を持つシングルマザー。やや毒舌。

B代：専業主婦。子供は就職して家を出ており旦那と2人きり。主婦ブロガー。

C男：パート勤めの妻と2人暮らし。モモクロが好き。初音ミクも好き。

C男「A子とB代は働いているけど、夕食はきちんと作ってるの〜。」

A子「うちは家に帰ったらすぐに子供に食べさせなくちゃいけないからスーパーの総菜を結構使ってるよ。あと総菜の素でチャチャッと1品作るかな。手抜きな感じだけど。」

B代「Cook Doとか私もよく使うわよ。出来合いの総菜を買ってくるより料理した感じがするし、最近のは結構おいしいしね。」

A子「あんたは専業主婦なんだからネットばかりやってないで、ちゃんと料理しなさい。」

B代「本当は自分でちゃんと料理して、家庭の味とか作ってみたいけどね〜。子供がいたころはがんばったけど、2人分を作るのに手間をかけるのはなんか面倒。」

A子「旦那かわいそ〜。」

C男「うちの嫁さんは、味付けだけは自分でやりたいみたい。それでも材料を切ったりするのは面倒くさいのか、カット野菜をよく使っているな。」

まとめると、料理は作りたいけれど「時間がない」、「手間は省きたい」、「少人数分を作るのは面倒くさい」ということであつた。やはり女性の社会進出や核家族化の影響が出ているのだろうか。そういえば、ここ数年、スーパーで売り場面積を増やしているのは総菜や食品売場の〇〇の素といった総菜調味料、カット野菜・フルーツなど、消費者の「お手軽・少量」のニーズに応えたものである。

時代とともに社会状況が変化すれば消費者のニーズも変わっていく。それを改めて認識した、幼なじみとの忘年会であつた。

(ピンクの自転車)

# V 首都圏掲示板



## 大田市場の年越し風景

東京都中央卸売市場大田市場で見られた、年末年始の風物詩を御紹介します。



(上) 12月26日に行われた三浦大根の競売  
年一回だけ行われ、大田市場の野菜の競売で最も活気があります。前年より高値での取引となりました。

(右) 伊勢海老まで本物の鏡餅



(左上) 大田市場の水産棟。普段は明るい時間は人気がありませんが、年末は買い出しに訪れた人々で混み合っていました。



(右上) まぐろの解体に人々は興味津々で見入っていました。